北里大学医学部法医学で解剖を受けたご遺族の方へ

当院では下記の臨床研究を行っています。
本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 （整理番号）	入浴関連死の溺水吸引肺のバイオマーカー発現に関する研究(B26-119)
当院の研究責任者 （所属・職位）	医学部法医学　教授　佐藤文子
他の研究機関 および 各施設の研究責任者	なし
本研究の概要・背景・目的	日本では高齢者を中心に入浴関連死が多数発生しており、その機序を解明することが課題となります。北里大学医学部法医学で解剖されたご遺体のうち、入浴中に気道内や肺に溺水を吸引して亡くなった方、河川や湖で溺死された方、心臓疾患で肺うっ血を伴って亡くなった方が対象です。入浴関連死の溺水吸引について調査し、肺の形態的・機能的な違いを探索いたします。
調査データ 該当期間	2016 年 1 月 1 日から 2026 年 7 月 31 日までの情報を調査対象とします。
対象となるご遺体	上記期間内に北里大学医学部法医学で解剖された症例のうち、入浴中に気道内や肺に溺水を吸引した症例、淡水溺死の症例、心臓疾患で肺うっ血を伴って死亡された症例が対象である。なお、白菊会に登録されているご献体のデータは使用いたしません。
研究の方法 （使用する試料等）	利用する情報 北里大学医学部法医学で取り扱った法医解剖(司法解剖、調査法解剖、承諾解剖)の中で、2016 年 1 月 1 日から 2026 年 7 月 31 日までの法医解剖データベースに記載のある診療記録、検査データを利用します。入浴関連死、淡水溺死、心臓疾患で肺うっ血を伴って亡くなった症例を抽出します。症例の年齢、性別、病歴、死因の種類について検索いたします。
試料・情報の 他の研究機関への 提供および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
利用又は提供を開始する予定日	利用又は提供開始予定日：　研究機関の長の許可日から
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 （利益相反）	本研究の遂行のための費用は、医学部法医学研究室の研究費を使用します。研究に関する利益相反は、北里大学利益相反委員会で審査を受け、適切に管理されます。
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

	また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： **所属・職位：北里大学医学部法医学・教授** **担　当　者：佐藤　文子（サトウ　フミコ）** **電　　話：042－778-9026**